

## 編集後記

久しぶりに多数の方々から原稿をお送りいただきました。原稿があると、La Harmonio を発行する意欲がわいてきます。今後とも皆さんの原稿をお待ちしております。  
(森川和徳)

*La Harmonio* 発行予定

### ★ 229 号 (8 月発行) ⇒ 情報締切 8 月 6 日

次号はRH 同窓会員を含めた約 300 部を印刷・発送します。通常よりも部数が多く、事務上の都合で、8 頁と短めです。通常原稿は受けできませんが、行事やニュース等の短い情報は受け付けます。

### ★ 230 号 (11 月発行) ⇒ 原稿締切 9 月 30 日

通常原稿をお受けします。ご寄稿をお待ちしています。

### ★ La Harmonio の電子ファイル

本誌 La Harmonio の PDF ファイルは、誰でも次の URL アドレスからダウンロード (elŝuti) できます。なお、RH の維持のため、RH 会費を納入いただければ幸いです。

[http://esperanto.jp/arkivo\\_harmonio.html](http://esperanto.jp/arkivo_harmonio.html)

La Harmonio 228 号 2011 年 7 月 17 日発行  
編集発行 Rondo Harmonia (国際語教育協議会)

\* 組織委員会書記局・La Harmonio 編集部・財務担当

〒618-0071 京都府大山崎町大山崎尻江 13-8 森川和徳

FAX 075-955-1627 電子メール [kz\\_morikawa@yahoo.co.jp](mailto:kz_morikawa@yahoo.co.jp)

\* ホームページ <http://esperanto.jp> 電子メール [oficejo@esperanto.jp](mailto:oficejo@esperanto.jp)

\* RH 情報誌のホームページ <http://esperanto.jp/info.html>

\* RH 会費 (会計年度 1 月 1 日から 12 月 31 日まで)

◇ RH 会員お一人の場合

RH 維持会費 (La Harmonio 電子版) 1,200 円

RH 維持会費 (La Harmonio 印刷物郵送) 2,400 円

◇ ご夫婦とも RH 会員の場合

RH 維持会費 (LH 電子版) + 家族会費 1,800 円 (1200+600)

RH 維持会費 (LH 郵送) + 家族会費 3,000 円 (2400+600)

\* 会費払込先 郵便振替口座 01050-3-11902 加入者名「国際語教育協議会」

または 楽天銀行 マーチ支店 普通預金 3302340 「森川和徳」

Julio 2011

# La Harmonio

N-ro 228

Tutlanda Organo de Rondo Harmonia  
Eldonejo : Rondo Harmonia

目次は 2 頁に  
あります。

## Esperanto-Universitateto en 2011

Nia Rondo Harmonia okazigis la Esperanto-Universitateton en la 59a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo en la urbo Koobe. Tie prezentiĝis du temoj: "Kvizo pri Medio kaj Energio: Ĉu prava aŭ ne?" de s-ro OSAWA Takaaki kaj "Budhostatuo - Aŝura" de s-ro TAKEMORI Hirotsi. Ĉiuj aŭskultantoj ĝoje ĝuis la prelegojn pri fakaj temoj en Esperanto.

(2 頁下に続く)



関西大会でのエスペラント・ミニ大学 (6月19日)

## << 目次 >>

- ☆ 2011 年 R H 全国協議会の報告 3~8 頁
- ☆ 3 月 11 日、その後 今泉久典さん(岩手) 9~10 頁
- ☆ Renkontiĝo kun Esperantistoj en Udino  
片山浩子さん(愛知) 11~16 頁
- ☆ ウェブ版实用エスペラント小辞典の iPhone 対応  
広高正昭さん(福岡) 17~18 頁
- ☆ 長すぎる余談、ねこの手「脳トレエスペラント部」発  
山口百合子さん(横浜) 19~20 頁
- ☆ 「どっこい生きてる」R H 有志同窓会  
小西 悟さん(京都) 21 頁
- ☆ エスペラント界の行事 22~23 頁

## 関西大会でエスペラント・ミニ大学を開催

第 59 回関西エスペラント大会 (6 月 18-19 日、神戸市立生田会館) にて、エスペラント・ミニ大学 (Esperanto-Universitat/et/o) を開催しました。2008 年の第 56 回関西大会よりミニ大学を毎年開催しています。

発表テーマは本誌にて近々紹介していきます。お楽しみに。

日時： 6 月 19 日(日) 9:30~10:50  
参加者： 22 人 (発表者や講師を含む)

テーマ： **Kvizo pri Medio kaj Energio: ĉu prava aŭ ne?**  
環境とエネルギー： ○×クイズ 大澤 孝明さん(奈良)

### Budhostatuo – Aŝura

仏像—阿修羅について 竹森 浩俊さん(奈良)

※当日のスライドは次の URL アドレスからダウンロードできます。  
<http://esperanto.jp/info.html#univ>

共通テーマ

**Esperanta amikeco kaj interkompreniĝo trans la maro**  
(エスペラントによる海を越えた友好と相互理解)

参加費	7月末まで	8月1日以降
一般	5,500円	6,500円
不在参加	2,500円	

宿泊費と食費：3泊+8食で部屋の種類により 7,500~8,000円  
(韓国政府の研修施設のため、費用が安い)

ウェブ <http://www.jei.or.jp/evento/2011/kk/indexj.html>

参加申込み・連絡先

日本エスペラント学会

(メール [jek11s@jei.or.jp](mailto:jek11s@jei.or.jp) 電話：03-3203-4581)

7/1 現在の日本側大会申込者は 236 人。実参加者が 185 人、不在参加者が 51 人。韓国側は、昨年末で 70 人。韓国大会準備委員会は、韓国からの参加者数が 150 に達すると見込まれており、合わせて 300 人以上となります。

### ★ 第 97 回世界エスペラント大会 (UK)

期日：2012 年 7 月 28 日(土)~8 月 4 日(土)

会場：ハノイ (ベトナム) ※ベトナムで初めて開催!

### ★ 第 68 回国際青年エスペラント大会

(Internacia Junulara Kongreso, 略称 IJK)

期日：2012 年 8 月 5 日(日)~12 日(日)

会場：天理教網干大教会信者詰所 (奈良県天理市)

ウェブページ：[http://www.ijk2012.org/index\\_ja.html](http://www.ijk2012.org/index_ja.html)

1965 年の第 21 回大会が津市で開催されて以来、日本で国際青年大会が開催されるのは 2 回目となります。本誌 226 号 (2011 年 2 月) にて「沖縄で開催」とお知らせしましたが、会場費用の問題のため、会場が奈良県に変更になりました。

## エスペラント界の行事

※行事の詳細を知りたい方は  
編集部までお問い合わせ  
ください。

### ★ 日本全国のエスペラントの最新情報

全国各地のエスペラントの講習会や学習会、行事などの最新情報を紹介するウェブページ <http://www.jei.or.jp/informo/> を維持管理しています。一度ご覧ください。

インターネットに接続できない方は、お申し出いただければ、ページを印刷してお送りします。  
(森川和徳)



### ★ 第96回世界エスペラント大会 (UK)

期日：7月23日(土)～30日(土)  
会場：コペンハーゲン (デンマーク)  
ウェブページ [http://www.uea.org/kongresoj/uk\\_2011.html](http://www.uea.org/kongresoj/uk_2011.html)

※7/10 現在で日本からの参加申込者は101人です。

### ★ 第98回日本エスペラント大会

期日：10月7日(金)～9日(日)  
10日(月)は大会後観光  
会場：韓国セマウル運動中央研修院  
Seongnam/城南市(ソウルの南)  
主催：財団法人日本エスペラント学会、  
韓国エスペラント協会



## 2011年度 RH全国協議会

2011年度RH全国協議会の審議結果を報告します。

日時：5月15日(日)午後2時～4時  
場所：貸会議室「エスペラント会館」(京都市下京区西洞院)  
参加者(敬称略) 4名  
杉山 茂喜(静岡)、笹沼 一弘(滋賀)、森川 和徳(京都)  
竹森 浩俊(奈良)

### RH組織委員選挙結果

Elektiĝis membroj de la Direktiva komitato de RH por 2011-2013.

2011-2013年度(3年間)のRH組織委員(RHの指導部)は信任投票の結果です。投票資格者(2008～2010年度RH会費を支払った方)の投票用紙が全国協議会にて開封されました。その結果は次のとおりです。

- ・有権者……60人
- ・投票者……33人(投票率55%)
- ・投票結果 下表のとおり、2名全員が信任されました。  
(信任の判断は、過半の17票以上)

氏名(届順)	信任	不信任	保留
森川 和徳 (京都)	33	0	0
笹沼 一弘 (滋賀)	32	0	1

### 決定事項

- (1) 関西エスペラント大会でのミニ大学は継続して開催する。
- (2) 2013年の日本エスペラント大会は第100回記念となり、東京で開催される見込み。大会会場の近くで、RHの同窓会を開催する。
- (3) 書記局を竹森浩俊さんから森川和徳さんに変更する。
- (4) 2003年4月にLa Harmonio印刷用のインクジェットプリンタを購入したが、最近は調子が悪い。2万円程度の新品を購入する。

## 財務報告 Financo

担当 森川 和徳

## 1. まとめ

- (1) 2010年度会費納入者は2009年より4人減の61人。2011年度会費納入者は、6月30日時点で65人と、5人増加。会費値下げにより、納入者の増加が期待できる。
- (2) 2010年中の会費納入者はのべ70人。支出も減り、84,903円の黒字となった。

## 2. RH会費納入者数

納入時期	1989	1994	2007	2008	2009	2010	2011	2012
09.12.31まで	136	100	70	68	58	22	7	2
10.12.31まで				2	7	39	42	19
11.06.30まで							16	6
計	136	100	70	70	65	61	65	27

3. 2010年度(2010年1月～12月)の決算 ↓ のべ70人

	会費(円)	予算		決算		
		人	(円)	人	(円)	
収入	一般会費(郵送)	3,600	20	72,000	18	64,800
	一般会費(PDF)	2,400	35	84,000	40	96,000
	家族会費	1,800	10	18,000	12	21,600
	その他(注1)					1,666
	計			174,000		184,066
支出	La Harmonio 発行費用(4号分、注2)			80,000		56,089
	インターネット・ドメイン維持(注3)			27,615		27,615
	2010年度組織委員選挙費用			7,000		8,699
	2010年度組織委員会書記局経費			3,000		0
	2010年度財務局経費			10,000		5,360
	2010年3月全国協議会会場費			1,400		1,400
計			129,015		99,163	
差し引き(余剰金)			44,985		84,903	

## 「どっこい生きてる」RH有志同窓会

小西 悟(京都)

4月2日と3日京都で行われたRH有志同窓会の簡単な報告をいたします。(私は4月2日夜のくに荘の懇親会しか出ておりませんので2日目の嵐山花のいえはわかりませんが。)

「どっこい生きてる」という題の映画が私の生まれた年につくられたそうです。今年の「RH同窓会」(といっても人数も一桁で公的でない有志会合のようなものですが)は、まさに「どっこい生きてる」・・・二重の意味で。有志会合なので、ことこまかかに報告するのはプライバシー権肖像権の関係で・・・というよりはやはり日にちがたって忘れておるいいわけではありますが。それにしても集めたのが林さんだけに、森夫妻、木村夫妻、枝松さん、木偏が多いのは「き」のせいかと、井戸さんと小西がひかげの身。もっとも職業的に(またお顔も)ザメンホフにもっとも近いのは井戸さんですが。他の人は昔のまんまのお顔です。

なによりも、とにもかくにも生きのびて、定年を迎える直前となっております。思えば大学も学部も違い、その後の仕事も違う面々がかくも長く御縁が続くとは。学生時代には思わなかったことです。そして、羽鳥さんのおかげで東北におられる風斗さんの御無事が確認できたことが同窓会決行のプッシュになったと思います。

今回の参加は私以外はみなRH第7期生1972年入学組、私より2学年下の人たちであり、特に林康明さんの尽力が大です。(林さんが宴会部長役をやるとは学生時代の謹厳実直な印象から想像できなかったなあとは一致する思いですが。)反省点は、RH歌集でも用意すればよかった・・・けれど歌えばくに荘の人らは何と思ったでしょうか。皆様もお互いに何かとお忙しいと存じますが、条件が許せば次回にはお越しいただいたらと思います。

(終)



Ventumilo kaj Lampiroj

って、エスペラントの歌グループも参加して、歌を披露し、聴衆の人達にも参加してもらいます。5月の第十二回総会の際には各講座等のグループ紹介があり、脳トレエスペラント部として、プレゼンと共に”Amo estas ĉiam por ni du”を二部合唱で歌って美しく聞こえたとの感想をもらって、良かった！

プロの手に寄らない、障害者、高齢者、その予備軍、誰でも居場所を維持するサークル活動であるねこの手ハウスに10年以上関わって来て、地元横浜市大の先生とご縁があり、何回か呼ばれてプレゼンをしていますが、ねこの手ハウスの経緯を説明する際、いつもエスペラント子連れの子の話もしますが、先日プレゼン後、一人の院生が近づいて来て、北川さんってご存知ですか？同僚なんですと。ご夫妻でエスペランティストの北川さんのお名前はよく聞いていますが、ここでそのお名前を聞くとはいびっくりでした。

Rapida heliko のクラスのMさんは、ねこの手ハウスで副代表と会計係りですが、コントラクトブリッジの世話人もしていて、La Revuo Orienta を見てコントラクトブリッジの会を八ヶ岳で行っていると知って、参加されました。又、他にはネットで情報を集めては海外に出かけたり、国内の大会や合宿に参加したりする方もありますが、殆どの方たちはねこの手ハウスの中でヨチヨチ楽しめれば良いと思っていますようです。脳トレですからそれもありかな、と。

巷ではエスペラントはマイナーかも知れませんが、ねこの手ハウスでは有名かも？状態が続いています。

(終)



エスペラントの歌グループ

注1) その他

定額貯金利息 666 円

石井達夫さんカンパ 400 円、宮りさんカンパ 600 円

注2) La Harmonio 発行費用 (223~225 号、3 号分)

225 号は同窓会員を含め 372 人に送付。

印刷・製本費 (インク、紙、製本) 15,467 円、発送費 40,622 円

注3) インターネット・ドメイン維持

2010 年分レンタルサーバー使用料 23,940 円

ドメイン (esperanto.jp) 更新費用 3,675 円

#### 4. 2011~2013 年度の各年度の予算

- ・赤字が予測されるが、赤字は累積余剰金で補填する。
- ・La Harmonio 4 回発行のうちの 1 回を同窓会員を含めた全員 (約 370 人) に送り、会費納入を依頼していく。

収入	会費(円) 人		(円)
	一般会費 (電子版)	1,200	50
一般会費 (郵送版)	2,400	20	48,000
家族会費	600	10	6,000
		計	<b>114,000</b>
支出	La Harmonio 発行費用 (4 号分)		70,000
	インターネット・ドメイン維持		27,615
	関西大会・RH 主催分科会費用		5,000
	2011~2013 年組織委員選挙費用		8,000
	財務局経費		5,000
	2011 年 3 月全国協議会会場費		1,400
		計	<b>117,015</b>
	差し引き		<b>▲3,015</b>

注) インターネット・ドメイン維持

レンタルサーバー使用料 23,940 円

ドメイン (esperanto.jp) 更新費用 3,675 円

## La Harmonio 発行と情宣活動

担当 森川 和徳

## 長すぎる余談、 ねこの手「脳トレエスペラント部」発

山口百合子（横浜）

### 1. 2010年度の実績

号	発行月	頁数	郵送	主な内容（敬称略）
224	2010年 5月	24	希望者	*2010年RH全国協議会報告 *ウィーン・エスペラント博物館訪問記（大澤孝明） *枕詞について（竹森浩俊） *ねこの手脳トレエスペラント部発（山口百合子）
225	2010年 10月	8	RH会員 同窓会員 郵送	*RHやRH会員の活動 *エスペラント界のできごと *エスペラント界の行事
226	2011年 2月	20	希望者	*2011年RH組織委員選挙立候補受付 *2010年関西大会でのミニ大学の発表内容 Tergloba Medio kaj Energio（大澤孝明） *日本一大きい書店のエスペラント図書（森川和徳）
227	2011年 4月	20	希望者	*東日本大震災について *2011年RH全国協議会の案内 *RH組織委員立候補者選挙公報 *JEI 中級セミナーに参加して（山本美郷） *2010年関西大会でのミニ大学の発表内容 Kiamaniere konservi datumojn longatempojn?（森川和徳）

※連載 エスペラント界の行事、国内・海外情報（森川）

ご無沙汰してます。脳トレエスペラントは変わらず、楽しく集っています。

月二回、午前中は **heliko** クラス、午後は **rapida heliko** クラスとして、ゆっくり楽しくをモットーとしてやっています。また、月一回の歌の日はねこの手ハウスの運営委員会の後行っていますので、エスペラント部ではない運営委員の人たちも参加しています。

ねこの手のエスペラントクラブではありませんが、昔のエスペラント子連れの会の仲間も時々参加して、フランスからのお客さん達を交えて何回か懇親会を開催しました。通常の学習会とは別に、年二回お楽しみ会と称して、歌の日だけ出ている人達、**heliko** クラスの人達、**rapida heliko** クラスの人達、元子連れの会の人達やねこの手の会員でもありRH会員でもある人等にも呼び掛けて、多い時には15名以上の人達が集まります。その日のために、エスペラントが少ししかわからない人たちも楽しめるように知恵をしぼっています。絵手紙教室の先生でもあり、脳トレエスペラントの **heliko** クラスのメンバーでもある人にカルタを作ってもらって、エスペラントカルタを楽しんだり、100円ショップで各自が買って来た、あみだくじの賞品にエスペラントカードをつけたり、歌の日に歌っている歌の数々を歌ったり。大体毎回同じパターンですが、みなさん気心が知れた人達ばかりなので気遣いなく楽しく過ごすことができます。

ねこの手ハウスには約20の講座や同好会がありますが、秋の発表会では、ギター、ウクレレ、三味線、篠笛、ハーモニカ等に交じ

#### 「自立支援の会グループねこの手」

横浜市南区にあるボランティア団体。エスペラント部は2007年始めに発足し、2007年の横浜での世界大会への参加、外国からのエスペランティストの歓迎など、活動されています。  
(編集部)

ホームページ

<http://members2.jcom.home.ne.jp/nekonotehouse1/>

字上符付き文字の入力ですが、iPhoneのソフトキーボードでは"^"の入力が面倒なので、"x"代用表記も受けつけることにしました。ですから "fišo", "fis^o", "fisxo" のいずれの表記でも検索することができます。この機能はウェブ(PC)版にも取り入れるつもりですが、時間がとれずに放ったままになっています(苦笑)。

これでまずまず使い物になるウェブページができましたが、いくつか不満な点が残っています。今後の課題として、

1. iPhone版のページを開いたときに検索窓にカーソルがあって、入力状態になっているようにしたい。
2. 検索窓に表示された古い検索語を1～2操作で全消去できるようにしたい。(現状では最低3～4操作必要)

の2点を何とかしたいと思っているのですが、今の自分のプログラミング技術では解決策が見つかりません。どなたか知恵を貸していただけるとうれしく思います。

基本的な使い方はウェブ(PC)版と変わりません。

"herbo"と入力して検索ボタンを押すと、herbo-で始まる見出し語がすべて表示されます(前方一致検索)。また「検索オプション」の「後方一致」をチェックして検索すると・herboで終わる見出し語がすべて表示されます。

「検索対象」の「訳語(部分一致)」をチェックすることで、日エス辞典的な使い方もできます。たとえば「薬草」と入力して検索ボタンを押すと、訳語の一部に「薬草」の文字列を含む見出し語がすべて表示されます。

またiPhone版のページを開いた状態で、最下段のツールバーにあるブックマーク追加メニューから「ホーム画面に追加」を選ぶと、iPhoneのホーム画面に実用エスペラント小辞典のショートカットアイコンを追加できます。こうしておけば次からは他のアプリと同様にアイコンをタップするだけで実用エスペラント小辞典のウェブページを開くことができます。

iPhone利用者のお役に立てるとうれしく思います。

iPhone版実用エスペラント小辞典

<http://www.vastalto.com/pejv/i/>

ウェブ(PC)版実用エスペラント小辞典

<http://www.vastalto.com/pejv/>

(終)

## 2. 2011～2013年度の計画

年	月	号	頁	郵送	主な内容
2011	7	228	—	希望者	*全国協議会の報告 *関西大会のミニ大学の報告
	8	229	8	全員(注)	RHやエスペラント界の最新情報
	11	230	—	希望者	日韓共同開催大会の報告
2012	2	231	—	希望者	(未定)
	5	232	—	希望者	(未定)
	8	233	8	全員(注)	RHやエスペラント界の活動
	11	234	—	希望者	(未定)
2013	2	235	—	希望者	(未定)
	5	236	—	希望者	(未定)
	8	237	8	全員(注)	RHやエスペラント界の活動
	11	238	—	希望者	*214～216年RH組織委員立候補受付
2014	2	239	—	希望者	*214～216年RH組織委員立候補者の選挙公報

注) RH同窓会員を含む。約370人。

[8頁より]

・昨年予定していた以下の追加ができなかったため、近日中に行いたい。

\*メールアドレス(画像)

\*La Harmonio 最新号へのリンク

(終)

### 【1】2010年度の活動報告

#### ○ドメイン管理について

- ・ワダックス社と契約して、「ESPERANTO.JP」の管理・運用を継続中。年間費用は 27,615円。

#### URL

http:// www.esperanto.jp/ または http://esperanto.jp/  
メールアドレス

officejo@esperanto.jp

#### ○ドメイン運用について

- ・問合せ等のメールはほとんどなし。スパムメールもほぼ0。
- ・ホームページについては、現在掲載している情報は次の通り。

(下線部が昨年からの変更点)

- \*リンク集 (主要団体・地方会等)

※リンクを確認して古くなったものは更新。

- \*各種情報 (図書、メールマガジン・メーリングリスト)

※「パソコンでのエスペラントの使用」は、内容が古くなったため削除。

- \*RHの紹介 (案内・会則)

- \*ネット学習 (リンクを含む)

- \*エスペラントミニ大学 (発表資料 (PDF))

※2010年分リンク追加。

- ・会員専用のページ (RH-informiloj, Arkivo de La Harmonio) は、引き続き、トップページからリンクをはずらずに、その都度URLを変えるなどして運用している。

### 【2】2011-12年度の活動予定

#### ○ドメイン管理について

- ・当面は現在の体制を継続。

#### ○ドメイン運用について

- ・現状の内容で、必要に応じて更新していく。リンクの確認、ミニ大学の資料追加など。

[7 頁の下へ続く]

一昨年 iPhoneを購入して使っているうちにいろいろと便利な機能をもっていることが分かってきました。特にインターネットに接続して、携帯サイトではない、一般のウェブサイトを開覧できること。これまでノートパソコンでやって来たことをある程度肩代わりしてくれます。ただ問題が二つあって、ひとつはパソコンに比べて画面が小さいこと、ふたつめはマウスやハードウェアキーボードがないので入力のやり方が少々違うことです。

ウェブ版の実用エスペラント小辞典はパソコンから閲覧することを想定しているため、iPhoneからは使えないことではないですが、非常に使いづらく実用的ではありませんでした。そこでこれをiPhone対応にすることを考えました。ひとつのページでパソコンとiPhoneの両対応することはできないことではありませんが、手間がかかるので、単純にiPhone専用のページを作ることにしました。

iPhoneにはMobile Safariというウェブブラウザが搭載されています。ページ表示には「Viewport」という特別な概念が使われ、ウェブページのサイズと画面表示のサイズとの関係を理解しておく必要があります。幸いウェブ(PC)版自体凝った表示はやっていなかったため、iPhoneへの対応は表示項目の整理と表示サイズの調整くらいですみました。





Nun temas pri ilia loka lingvo “Friulano (Friula lingvo)”. En norda Italio ĝi havas ĉ. 800,000 parolantojn, kiuj parolas ankaŭ Italan lingvon. Ĝi ne havas oficialan staton, sed en Udino multaj signoj estas skribitaj ambaŭ en Itala kaj Friula lingvoj. S-ro LIVA, kiu naskiĝis en Udino, parolas Friulan lingvon, sed S-ro MARTINEZ, kiu devenis de Sicilio, ne komprenas ĝin. Inter ili Itala lingvo kaj Esperanto estas komunaj lingvoj.

Laste en Udino, ni vizitis kristanan preĝejon, kie oni aŭskultis legadon de la Sankta Biblio. Oni klarigis al ni, ke tiu estas la unuafoja evento, en kiu oni tradukas tuton de la Biblio en Friulan lingvon, kaj tralegas ĝin dum unu semajno sen ripozo, kaj en kiu partoprenas 1,000 volontuloj, kiuj deziras konservi sian lingvon. Impresis min tiu vivanta ekzemplo de lingva situacio en Eŭropo.



la parka panelo, skribita en Itala kaj Friula lingvoj

(Fino)

## 3月11日、その後

イーハトヴ・エスペラント会 今泉 久典 (岩手)

3月11日(金) 午後に発生した東日本大震災から3ヶ月以上がたちました。岩手県に住む私ですが発生直後は、このような大災害になるとは正直思っていませんでした。

その日の午後、私は、盛岡駅西口の20階建てのビル内にある勤務先事務所で通常通り勤務していました。その翌日の土曜日は私が所属するイーハトヴ・エスペラント会の月例会の日でしたが、私は事前に欠席する旨を連絡していました。その数日前に次女の大学合格が決まり、家族で千葉に下宿探し等に出かけることにしていたからです。妻と次女はちょうど列車の指定切符を買うために駅前の駐車場に車を入れようとしていたときだったそうです。

突然、激しい揺れが始まり、しばらくすると停電となりました。揺れがおさまった後、ご多分にもれず電話は携帯も固定も全くつながらない状況となりましたが、なんとかメールで家族とはお互いの無事を確認することができました。停電でパソコンも使えない状況のため、管理職以外は帰宅することになりました。通常は20分程度のバス通勤なのですが、市内は信号が止まり大渋滞となっていたので、結局途中でバスをおり歩いて帰宅しました。JRも止まり、千葉行きは当然中止。ただ、同じ岩手県内でも沿岸部が津波でたいへんな被害を受けたのに比べ、盛岡市内は、停電が2日ほど続いたものの、水道、ガスも止まらず、社宅も大きな被害等はなく、私達家族は幸運だったと思います。

3月13日(日)に電気の復旧によりパソコンが使えるようになって、エスペラント関係者からのお見舞いメール等も確認できるようになり、その返信等を行いながら、イーハトヴ・エスペラント会の会員の安否確認を行いました。依然、電話がつながりにくい状況が続いていましたが、なんとか3月15日までに全員の無事を確認することができました。しかし、会員の中には沿岸部の知人、親戚等の安否の確認がとれないと心配しておられる方がおり、日ごとに明らかになっていく被害の甚大さに胸を締め付けられる思いがしました。当会の活動場所としている盛岡駅西口のいわて県民情報交流センター(アイーナ)は、月例会を予定していた3月12日は一時避難所となり、その後、電力事情等のため3月一杯閉館となったた

め、その後に予定していた学習会を含めて3月中の活動はすべて中止になりました。

4月7日夜には大きな余震があつて再び停電となり、4月9日(土)の月例会も延期、ようやく4月16日(土)の学習会から活動を再開することができました。その最初の勉強会では、日本青年エスペラント連絡会(JEJ)の人たち等が日本語訳もつけてフェイスブックに掲載した海外のエスペランティストからのメッセージの一部を輪読しました。そして、同日当会のブログ「イーハトヴ・エス会通信」に「東日本大震災後の活動を再開」というタイトルで記事を掲載しました(<http://85ja.blog20.fc2.com/blog-entry-187.html>)。震災に際して内外から寄せられたお見舞いと激励に感謝し、これからも岩手県内のエスペラント運動の発展のために努力するとともに、「微力ではありますが、岩手県民として、ふるさと『イーハトヴ』の復興のため自分たちができることは何かを考え、実践していきたい」と書きました。

6月12日にさいたま大学で行われた関東エスペラント大会では、昨年当会で発行した「柳田国男・新渡戸稲造・宮沢賢治 エスペラントをめぐって」の販売を行い、その収益の一部を震災義援金に寄付しました。ささやかではありますが、このような活動を続けていきたいと思えます。

また津波で発生した福島第一原発の事故はいまだ収束せず、福島県の人々は一層、厳しい状況におかれています。そのような中で、第52回東北エスペラント大会が、2011年10月22日(土)23日(日)の日程で、福島市飯坂温泉で開催されます。大会テーマは「生命と生活を守る平和な未来へーフクシマから」。ぜひ、多くの皆様に参加いただき、東北の復興と当地のエスペラント運動を支援していただきますことを、心よりお願い申し上げます。

大会を主催する東北エスペラント連盟及び福島エスペラント会ロンドマーヨが発行した大会案内を当会ブログ「イーハトヴ・エス会通信」の2011年6月26日付けの記事に掲載しておりますのでご覧ください。

<http://85ja.blog20.fc2.com/blog-entry-197.html>

(終)

enskribis en la kajero mesaĝojn kaj nomojn, inter kiuj mi trovis la nomon de japano, S-ro Eizo ITO el Kameoka, Kioto, kiu vizitis la 2an de marto 1960.

Mi demandis al sinjoroj, ĉu junuloj venas al la kurso, kaj ili respondis ne, bedaŭrinde, ĉar lastatempe junuloj estas okupitaj je aliaj amuzaĵoj. Ili diris, ke laborantoj ne havas sufiĉan tempon, kaj ĉefaj agantoj estas pensiuloj kiel ili.

Poste ili kondukis min al la urbo “Aquileia (Akvilejo)”, kaj tie ni vidis la Bazilikon kaj postrestaĵon de la antikva Romo, kiuj estas registritaj kiel la monda heredaĵo. Ĝoja tempo pasis tre rapide....

Tamen, en la sekvanta kaj la lasta mateno en Udino, ili ankoraŭfoje venis al la hotelo por diri ĝisrevidon! Tiam mia edzo, jam fininte sian laboron en la faka kongreso, ankaŭ povis saluti ilin.



En la lasta mateno en Udino antaŭ la hotelo

Posttagmeze ni aŭtomobile vizitis la urbon “Cividale del Friuli”, kiu situas ĉ.15 km oriente de Udino, apud landlimo al Slovenio. La urbo estis fondita de Julio CEZARO en la jaro 50 a.K., sub la nomo “Forum Julii (forumo de Julio)”, de kiu devenis nuna nomo de la provinco “Friuli”. Je la 6a jarcento Lombardoj eniris en norda Italio kaj unue koloniis tie, kaj poste dominis preskaŭ tuton de Italio ĝis la fino de la 8a jarcento. En Cividale oni ankoraŭ povas vidi konstruaĵojn, kiuj havas aromon de ilia kulturo.



En Cividale - S-ro MARTINEZ, S-ro LIVA kaj S-ro ROVERE  
(de maldekstre)

En la sekvanta tago, mi vizitis kun ili la ĉambron de ilia agado. Najbare de Udina stacidomo staras la domo por fervojista libertempa organizo nomata “Dopolavoro Ferroviario”, kaj en tiea ĉambro ili regule faras kunsidon kaj komencantan kurson. Multaj Esperantistoj de la mondo jam vizitis la ĉambron kaj

## Renkontiĝo kun Esperantistoj en Udino

### ～ウーディネ訪問記～

Hiroko KATAYAMA 片山浩子 (愛知)

#### (概要)

今年4月、北イタリアのウーディネという街を訪問する機会がありました。ウーディネには古くから活動しているエスペラントグループがあり、そのメンバーに、2日にわたりウーディネやその近郊を案内していただきました。第1日目は、ウーディネ市内の、エスペラントに縁のある場所へ。その後、シーザーが開きロンバルド族が拠点とした街、チヴィダレへ。2日目には、ウーディネのグループの例会場を訪問後、世界遺産に登録されているアクイレイアへ。現地の言葉フリウーリ語に関するエピソードも最後にご紹介します。



(注) 固有名詞のうちいくつかのものは“イタリア語 (エスペラント)”のように表記しています。

En marto 2011 Italio festis la 150an jaron post la unuiĝo. Hazarde en aprilo mi havis ŝancon viziti la urbon “Udine (Esperante:Udino)” en nord-orienta Italio, akompaninte mian edzon, kiu partoprenis en sia faka internacia kongreso okazigita en la urbo.

Udino estas en la centra parto de la regiono nomata “Friuli-Venezia Julia (Friulo-Venecio Julia)”, kiu estas tuj apud Aŭstrio kaj Slovenio. Fakte Udino situas ĉe la kruciĝo de latina, germana kaj slava civilizoj. Nun Udino estas kvietaj urbo kun universitato, kaj havas ĉirkaŭ 100,000 loĝantojn.



Simboloj de Udino – la Kastelo (maldekstra) kaj la Turo de Horloĝo

Antaŭ ol la vizito mi trovis interrete paĝon de la loka Esperanta grupo nomata Nova Espero Friuli, kiu fondiĝis en 1981, kaj kies origina grupo komenciĝis en 1923. Mi rete sendis leteron al la reprezentanto de la grupo, dirante, ke mi deziras renkontiĝi kun Esperantistoj de la grupo dum mia restado en la urbo.

Kiam ni atingis hotelon en Udino, tiam mi ricevis unu mesaĝon de Esperantisto, kiu promesis renkontiĝon. Sekvantan matenon, venis al la hotelo tri ĝentilaj sinjoroj, S-ro MARTINEZ, S-ro LIVA kaj S-ro ROVERE, por eskorti min!

Ili kunportis min al kelkaj lokoj, kiuj havas rilatojn al Esperanto. Unue al la Kastelo sur monteto en la centro de la urbo. Ni piediris eksterflanke de la muro ĉirkaŭ la Kastelo, jen troviĝis ora, granda vizaĝo de ZAMENHOF!



Marmorŝtono kun mozaiko-portreto de D-ro L. L. ZAMENHOF

La mozaiko estis preparita en 1935 fare de Achille TELLINI (Aĥilo TELLINI) (1866-1938), Esperantisto kaj sciencisto de Udino. Translokita kaj metita ĉi tie en 1965, sekve de iniciato de la Udine-a Esperanto-Grupo.

Poste ni vizitis la lokojn nomatajn kiel “Giardino dell' Esperanto (Ĝardeno de Esperanto)” kaj “Via Achille TELLINI (Strato de Aĥilo TELLINI)”. Tiuj nomoj estis donitaj en 1996, post la petado de Udine-a Esperanto-Grupo al la komunumo de Udino en 1987, por memori centjaran datrevenon de la publikigo de Esperanto.